

令和3年(2021年)5月11日(火)

関係各位  
札幌地区U-12部会 各位

札幌地区バスケットボール協会  
理事長 大友 剛靖  
U12部会長 齊藤 八起

## 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う活動休止・自粛【延長】のお願い

日頃より、当協会の事業に対しご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。関係の皆様におかれましては、子どもたちの心身の安心と安全を最優先に考え、それぞれの地域の実態に応じて休止等、活動の自粛をされていることと存じます。

さて、北海道は5月9日から札幌市内における「まん延防止等重点措置」をとることにしました。これにより、北海道や札幌市により「部活動の原則休止」と「学校施設の目的外使用及び学校開放事業の休止」等の継続が求められています。

また、本日の新聞報道によりますと、道からは「人と人との接触を減らし、札幌以外の地域の皆様も外出は慎重に判断して」というメッセージを発出し、札幌との往来が多い石狩管内にその対象を広げ、強い措置を講じることになったようです。

当部会に所属するチームは、「部活動」ではなく社会体育の少年団活動の位置付けですが、中学校や高校の部活動と同様に捉え、感染症予防に努め、増加傾向にある変異株から子どもたちや御家族を守るため、そして札幌市内の医療体制を守るために、U15・U18カテゴリーと足並みを揃え、活動の休止・自粛を継続すべきであると判断いたしました。

つきましては、プレーヤーである子どもたちのミニバスケットボールを支えてくださっている皆様に、下記のとおり引き続き活動の休止と自粛を強くお願いいたします。

### 記

- 1 内容：札幌市内A～Dブロック所属チーム：練習及び対外試合等の活動休止  
札幌市外Eブロック所属チーム：市を越えたチームとの合同練習や対外試合等の休止  
※各市町村の感染症対策や通知等に従い、活動における感染予防対策の更なる徹底を図ること。
- 2 期間：令和3年5月12日(水)～5月31日(月)以降、重点措置等の対策期間が終了するなど  
当面の間
- 3 対象：札幌地区バスケットボール協会U12部会に所属する全てのチーム

「子どもたちに思い切りバスケットをさせてあげたい。」この思いは、札幌地区のミニバスケットボールに関わる全ての皆様が同じです。札幌地区U12部会といたしましても、今回のお願いについては苦渋の判断です。同時に、春季大会の実施に向けて既に検討を進めています。各チームの皆様におかれましては、SNSを用いてメッセージを送り合ったり、指導者の方から個人でできる練習メニューを動画で紹介したりするなど、「今」できる最大限のことをチームとして考えていただきたいと考えています。この苦難を札幌地区U12というチームとして、そしてそれぞれのチームとして乗り越えましょう。

なお、北海道や札幌市の方針や感染状況等から、予防対策上の変更が生じたり、期間が延長となったりすることもあります。その際は、これまで同様、北海道バスケットボール協会等とも連絡・調整し、迅速な対応を進めてまいります。

以上